



糠内学園糠内中学校

学校通信

第9号(12月号)

令和7年12月23日

次代を拓く

表現力・コミュニケーション能力の育成

毎月19日は「まくべつ教育の日」

2学期終了にあたって まさかの大雪で82日間の2学期となりました

12月15日(月)この時期としては珍しく大雪に見舞われ、学校は臨時休業となりました。風も強く吹き溜まりがたくさんでき危険な状態でした。この日一日は臨休となりましたが、それ以外は感染症等の流行もなく2学期を終えることができそうです。ただ、このところ体調不良を訴える生徒が増えているのが気がかりです。規則正しい生活習慣を確立し、食事と睡眠をしっかりと、冬休みも健康に過ごしていただけたらと思います。

14日(日)に「幕別町PTA連合会研究大会」が札内コミプラで行われました。今回は(株)しんかーずの管理栄養士、油谷裕子さんの講演でした。「生きることは食べること」と題してのお話は、子どもたちだけでなく私たちが健康に生きていく上で知っておくべきことばかりでした。「バランスよく食べることが大事」と漠然と知っているだけでは、健康維持は難しいものです。五大栄養素のことや、どのような組み合わせで食べるとよいのかなど、ある程度知識としてもついてほしいことがたくさんあります。中学校では家庭科で学習する内容ですが、なかなか一度きりの学習では身に付かないことが多いので、毎日のご家庭での食生活が大切になります。特に成長期の中学生には、良質のたんぱく質は欠かせませんし、ビタミン、ミネラル(特にカルシウム)、食物繊維の摂取が必須です。自分の命を守る食の習慣を、意識して身に付けていくことができれば、私たち一人一人が生涯にわたって健康に生活できる基礎となるはずです。冬休みは、お正月の行事食もありますので、食べることにどんな意味があるのかを考えながら食卓を囲んでいただけたうれしく思います。

3年生はいよいよ自分が選択した進路の実現に向けて、順次本番を迎えます。目下、それぞれが目標達成に向けて準備中です。Web出願が当たり前になりつつありますが、まだまだ留意しなければならないことも多く、ご家庭と学校と二人三脚で進めていく必要がありますので、何かありましたら遠慮なく学校にご連絡ください。これからも、慎重なご対応をよろしくお願ひいたします。

2学期のがんばり

十勝子ども大会

演劇発表の部	優秀賞	全校	糠内中学校
	演技賞	3年	田村洸士郎
書写の部	秀作	3年	高木 大河
	佳作	1年	佐藤 凜
	佳作	1年	谷内 実祈

児童生徒健全育成標語

最優秀	3年	田村洸士郎
優秀賞	2年	山本 愛矢
佳作	3年	森本衣緒里

英語検定

3級	2年	松岡 愛実
----	----	-------

北海道新聞切り抜き作品コンテスト

優秀賞	1年	佐藤 凜
-----	----	------

第19回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会

ベスト16	2年	佐藤 玖音
-------	----	-------

税の作文で幕別町長賞を受賞

3年 森本衣緒里さん

夏休みの課題として書いた税の作文が、幕別町長賞として入賞、12月12日に飯田町長が直々にお越しくださいり、森本さんを表彰して下さいました。当日は、3年生が「おめでとう部隊」として駆けつけてくれて、和やかな表彰式となりました。



「同級生として誇らしい」とクラスメイトから称えられた森本さんです。

←町長とともに5人でパチリ!

1月行事予定

~4日 学校閉庁



13日 職員会議

19日 公立校出願受付開始

7日 大谷Web出願開始

14日 3学期始業式

20日 標準学力調査

8日 学習室開放③

生徒会活動日

21日 諸鈍オンライン交流

北・白樺Web出願開始

私立高校推薦面接試験
第2回学園全体会

26日 薬物乱用防止教室

9日 学習室開放④

16日 学園英語検定

30日 スキー学習(白銀台)



糠小「グリーンタイム」、明倫小「めざせ!ファーマー」発表会

12月19日に糠内小学校で「グリーンタイム」発表会に参加、22日に「めざせ!ファーマー」の発表を学校で視聴しました。一学期に中学生の発表を聴いてくれた小学生、自分たちも一年間の総合的な学習の時間に取り組んだことをしっかりとまとめて立派に発表することができました。学園の重点課題、「表現力・コミュニケーション能力の育成」の一環として、3校でともに歩みを進めています。

3学期は諸鈍とのオンライン交流を予定しています。1年を通して、身に付けてほしいことが少しずつ浸透している糠内学園の子どもたちです。



※25日(木)より20日間の冬季休業となります。北海道ではさまざまな相談窓口が開設されています。不安なことが起きたときに自らSOSを発信できることも大切です。必要に応じてご活用ください。

主な相談窓口（北海道）① 中学生・中学部生・高校生・高等部生用（令和7年4月）

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター（24時間子供SOSダイヤル） (メール相談)	北海道教育委員会（文部科学省）	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関するなど、様々な悩みを相談できます。
ほっかいどうこどもライン相談	北海道教育委員会		令和7年5月19日～令和8年3月23日の月曜のみ 17:00～22:00	いじめ、不登校、性暴力の被害など、様々な悩みを相談できます。 対象：中学生、高校生 左記以外の相談期間 5/1～5/12毎日17:00～22:00 8/6～9/17毎日17:00～22:00 1/7～1/30毎日17:00～22:00
児童相談所虐待対応ダイヤル	北海道保健福祉部（厚生労働省）	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部（厚生労働省）		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドライン	認定NPO法人チャイルドラインほっかいどう	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

主な相談窓口（北海道）② 中学生・中学部生・高校生・高等部生用

名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康SNS相談窓口	北海道保健福祉部		平日、土曜日、祝日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター北海道（SACRACH さくらこ）	北海道、札幌市	050-3786-0799 または # 8891 sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 (土日祝祭日、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086（電話） hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247（SMS専用） facebook.com/hokkaido.young.support (Facebook) @youngcarer2022 (X 旧:Twitter)	ヤングケアラーに関する相談ができます。	開設時間 平日 8:45～17:30